

高知心不全連携の会 市民公開講座

「心不全」ってどんな病気？

高知大学医学部老年病・循環器内科

濱田知幸

心不全とは、

心臓の機能が悪いためにむくみや息切れが起こりだんだん悪くなって、生命を縮める病気です。



心不全の主な原因（心臓に負担がかかる病気）

しんきんこうそく
心筋梗塞
きょうしんしょう
狭心症

心臓の筋肉に血液が
行き届かなくなる

こうけつあつ
高血圧

心臓に圧力がかかる

せんてんせいしんしっかん
先天性心疾患

生まれつき心臓や大きな
血管に異常がある



ふせいみやく
不整脈
しんぼうさいどう
(心房細動など)

脈が乱れる

べんまくしょう
弁膜症

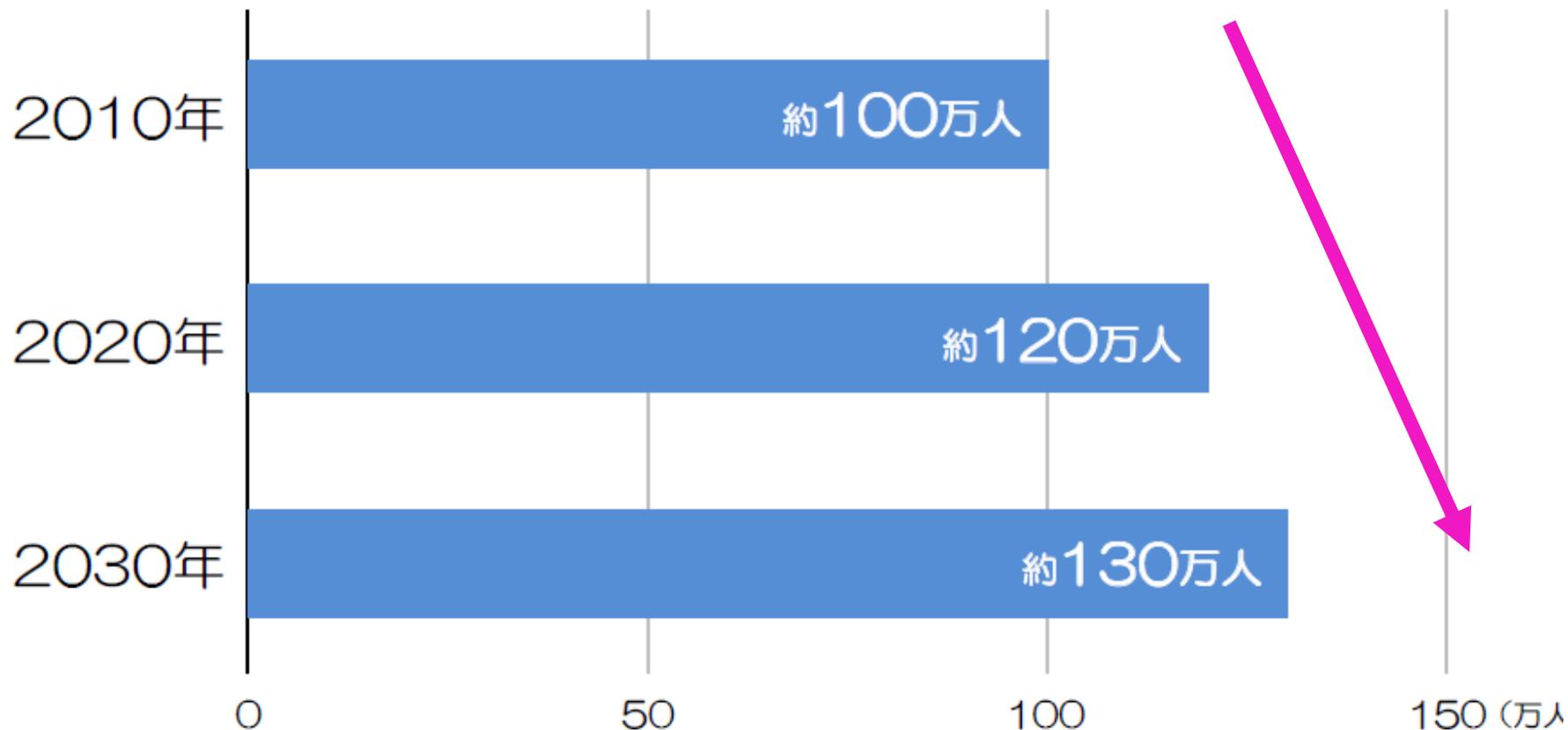
心臓の中で血液の逆流
を防いでいる弁がうまく
はたらかない

しんきんしょう
心筋症

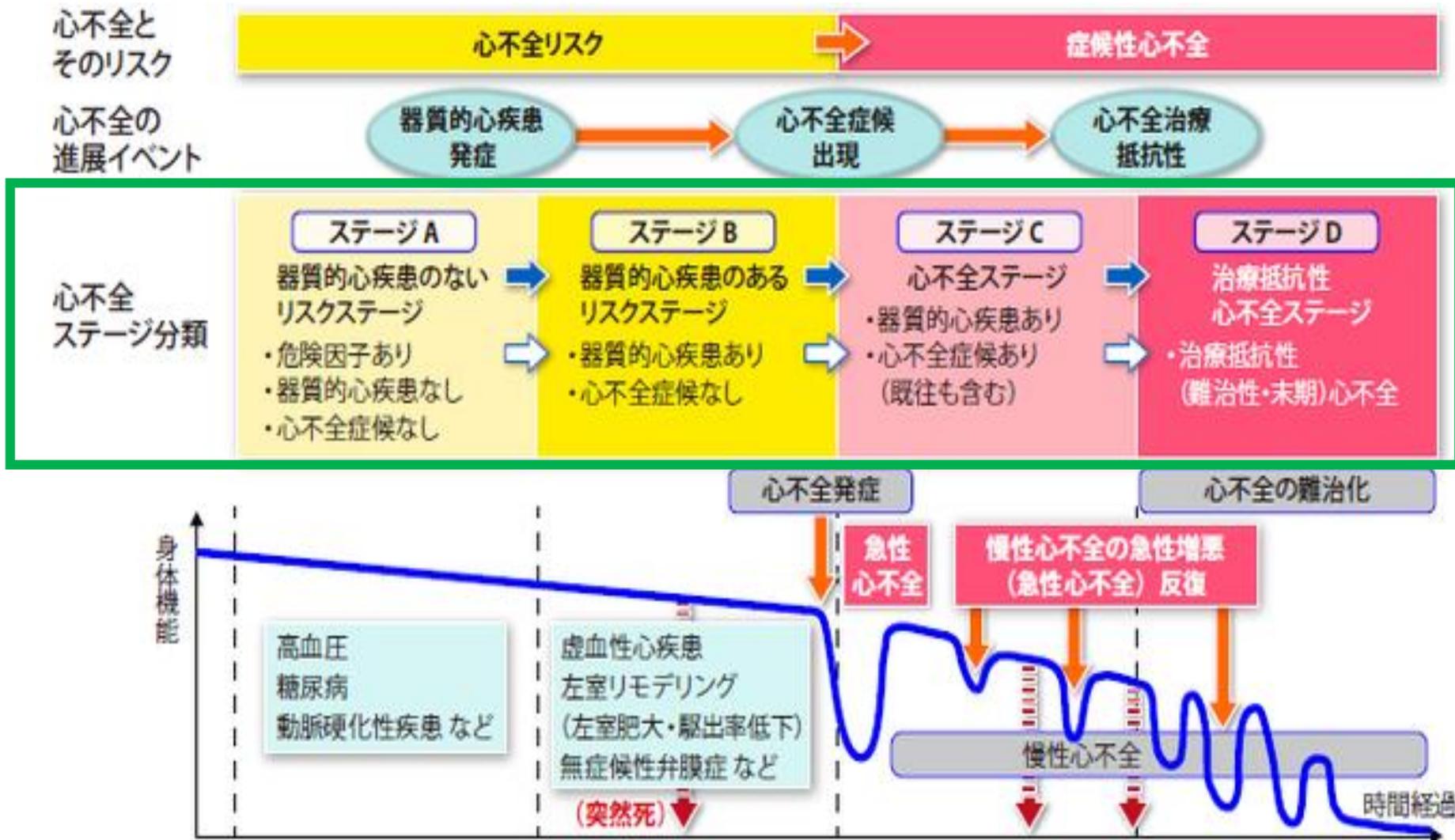
心筋が弱る

心不全の患者さんは日本でどれくらいいるのでしょうか？

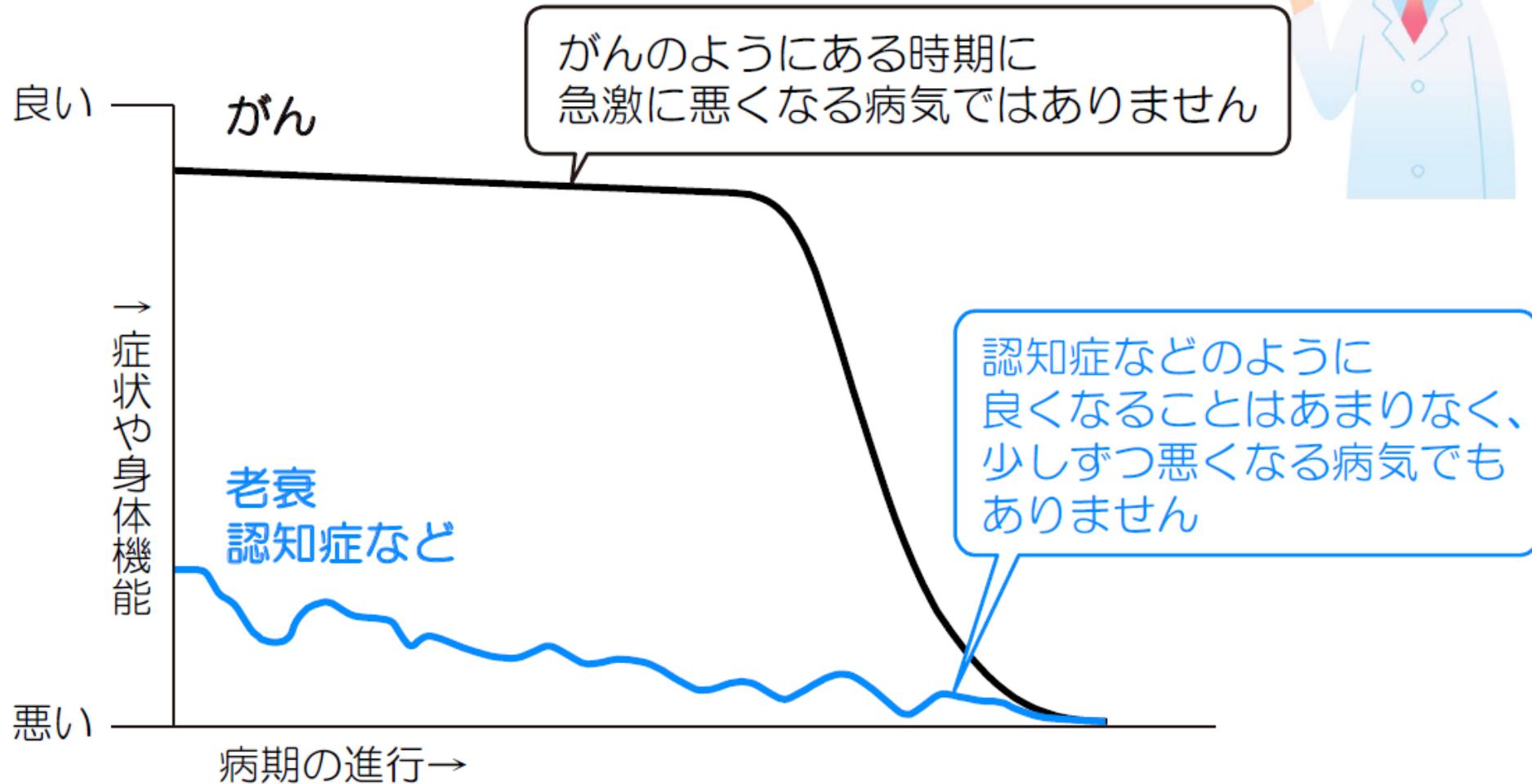
心不全患者さんの推定総数



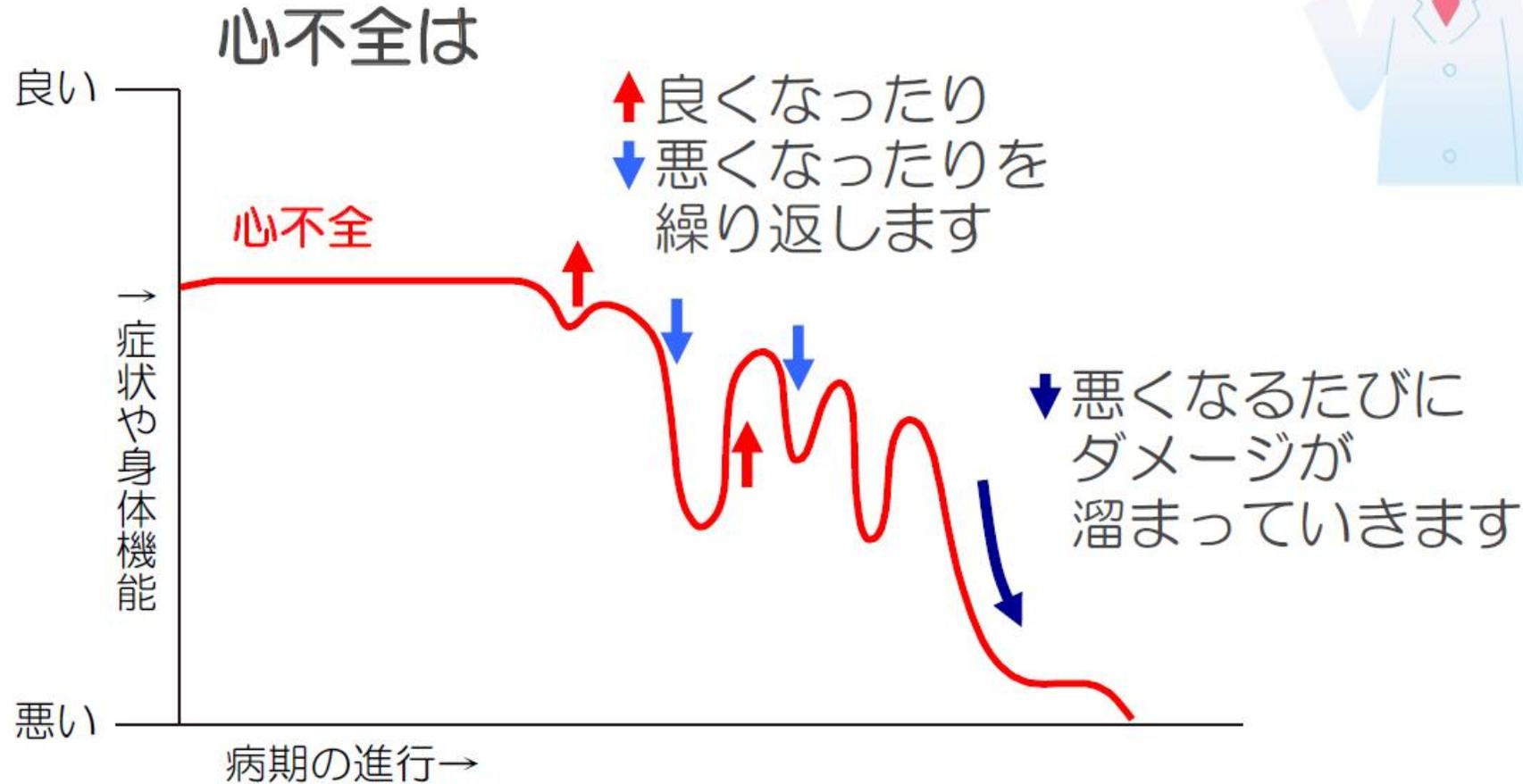
心不全の経過



心不全の特徴を知りましょう

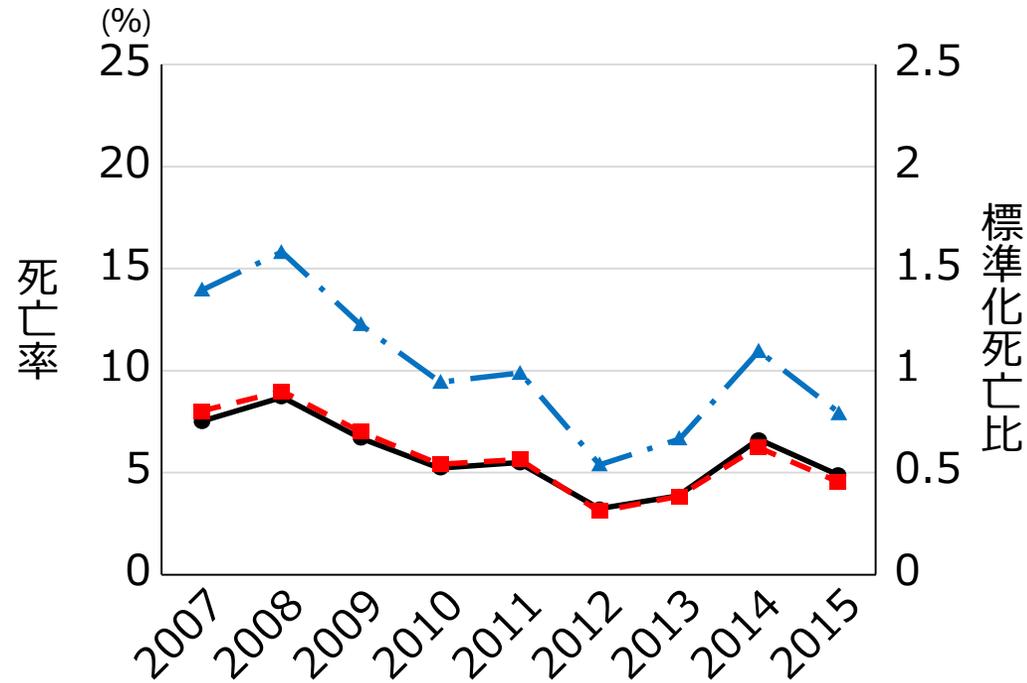


なるべく心不全を悪くしないように することが大切です

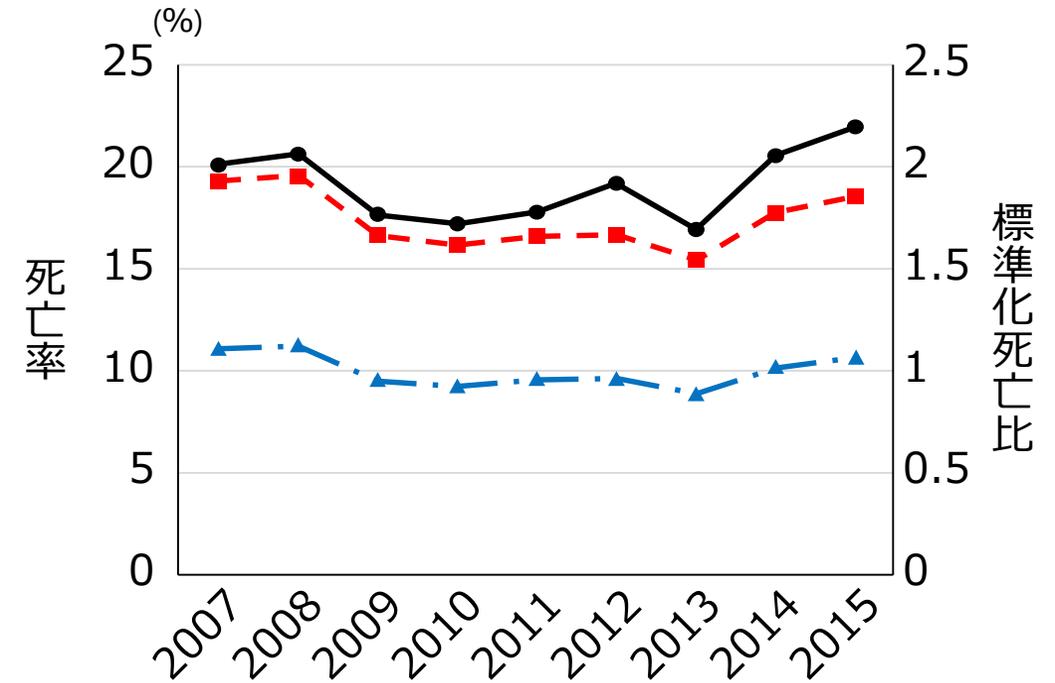


院内死亡率は減少傾向だが、入院1年後死亡率は減少していない

院内死亡率



入院1年後死亡率



● 粗死亡率 ■ 年齢調整死亡率 ▲ 標準化死亡比

対象：2007年～2015年に行われた日本の急性心不全レジストリ (ATTEND、WET-HF、REALITY-AHF) に組み込まれた急性心不全日本人患者9,075例
方法：レジストリデータから院内死亡率および入院1年後死亡率を算出した。2007年～2015年で年齢分布に大きな差があるため、年齢補正を行った。また、年齢補正には、6つの年齢グループに分けて算出した標準化死亡比を用いた。

心不全の症状とは？

体が要求する血液を送り出せないために起こる症状



坂道・階段での息切れ



日中の尿量・回数
の減少



手足が冷たい感じ



全身倦怠感

体に血液が滞ってしまう「うっ血」によって起こる症状



体重の増加
(2~3kg以上の増加)



むくみ



夜間の尿量の増加



夜間の呼吸困難や咳

『低心拍出』

『うっ血』

心不全の診断

低心拍出やうっ血による臨床症状、心不全を示唆する診察所見



血液検査：脳性ナトリウム利尿ペプチド（BNP/NT-proBNP）

胸部レントゲン写真

心電図

心臓超音波

心不全の種類

収縮不全：心室の収縮する力が落ちて心不全になる。

拡張不全：心室の収縮力は落ちていないのに左心室が拡張期に膨らむことができないあるいは膨らむのに時間がかかることによって心不全になる。



収縮不全

血液を送り出す
力が弱い



拡張不全

心臓が固くて
膨らみにくい

心不全の治療目標

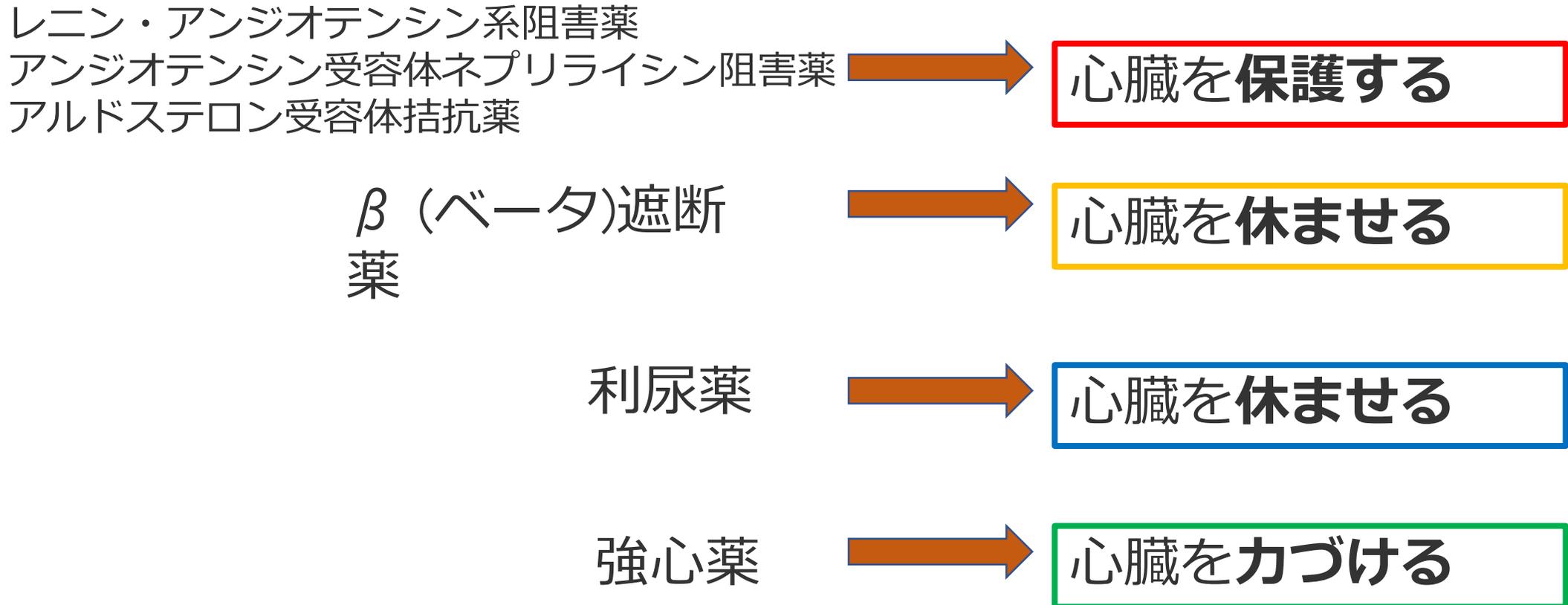
1. 息切れ、むくみ、だるさなどの自覚症状を軽減する
2. 予後の改善：心不全の悪化を防ぎ、再入院を減らす
心不全による死亡を減らす

心不全の治療に使う『薬』と『医療機器』

生命を縮めないようにするのが目標です
重症度に応じて選択します

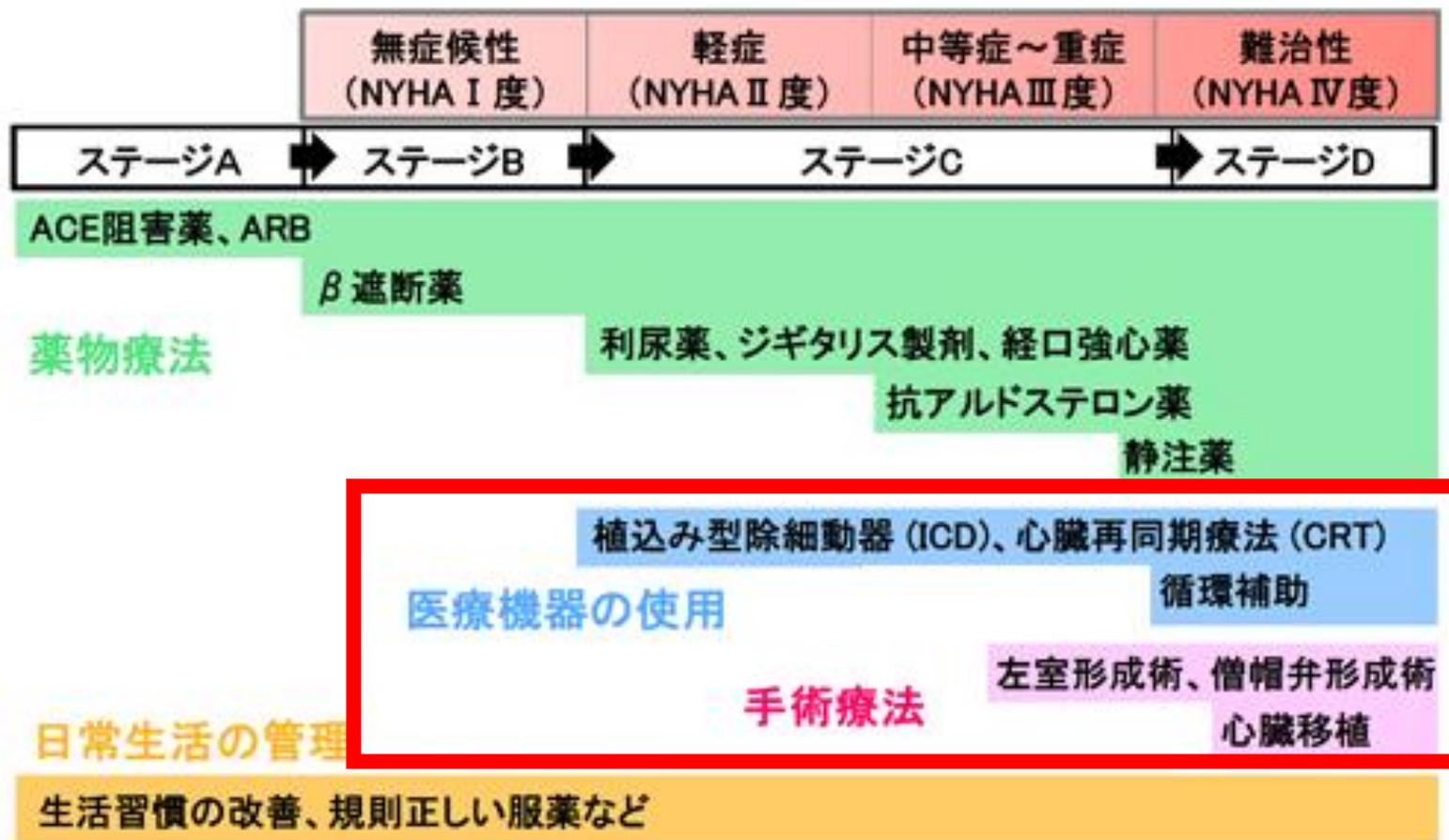


心不全の薬物治療



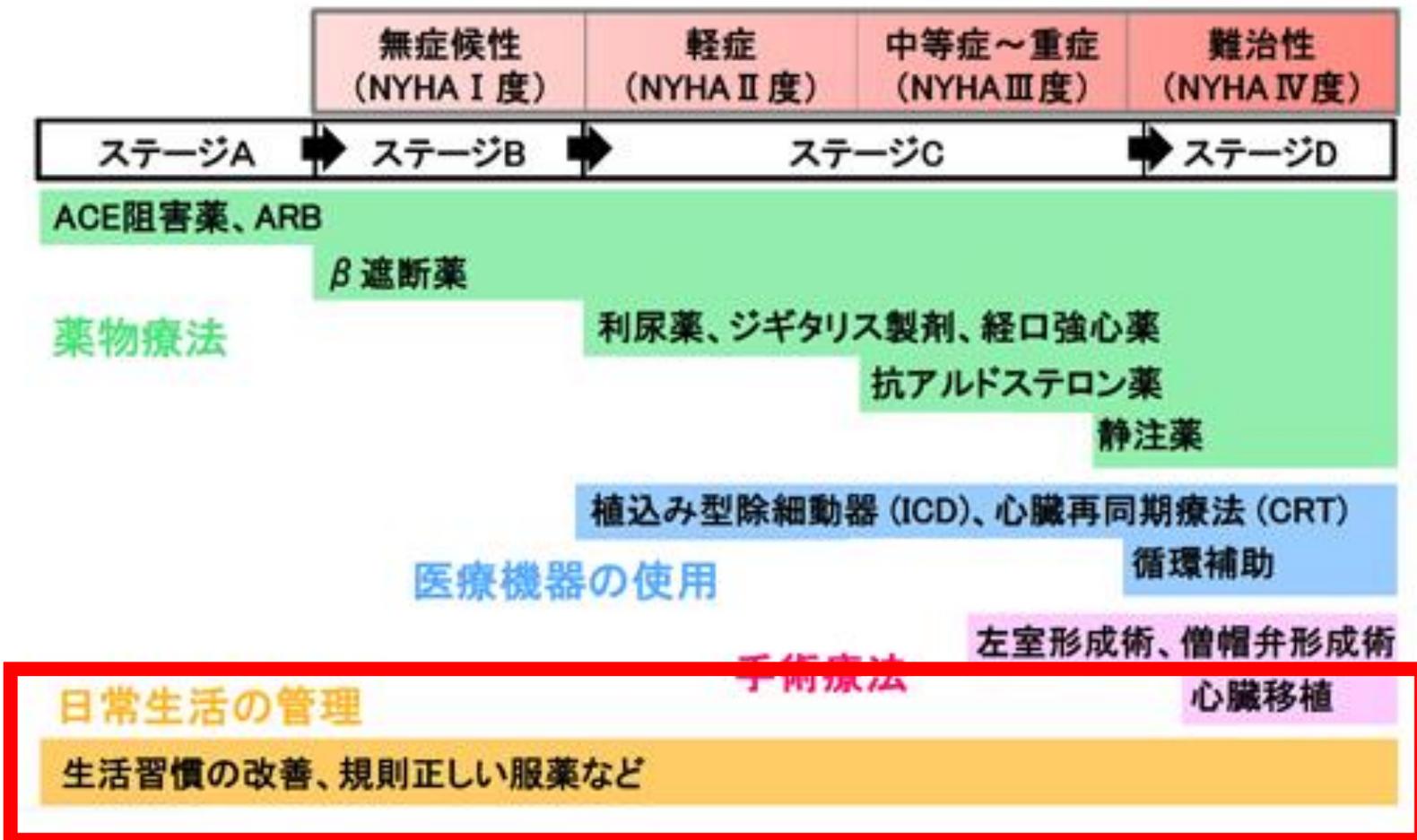
心不全の治療に使う『薬』と『医療機器』

生命を縮めないようにするのが目標です
重症度に応じて選択します

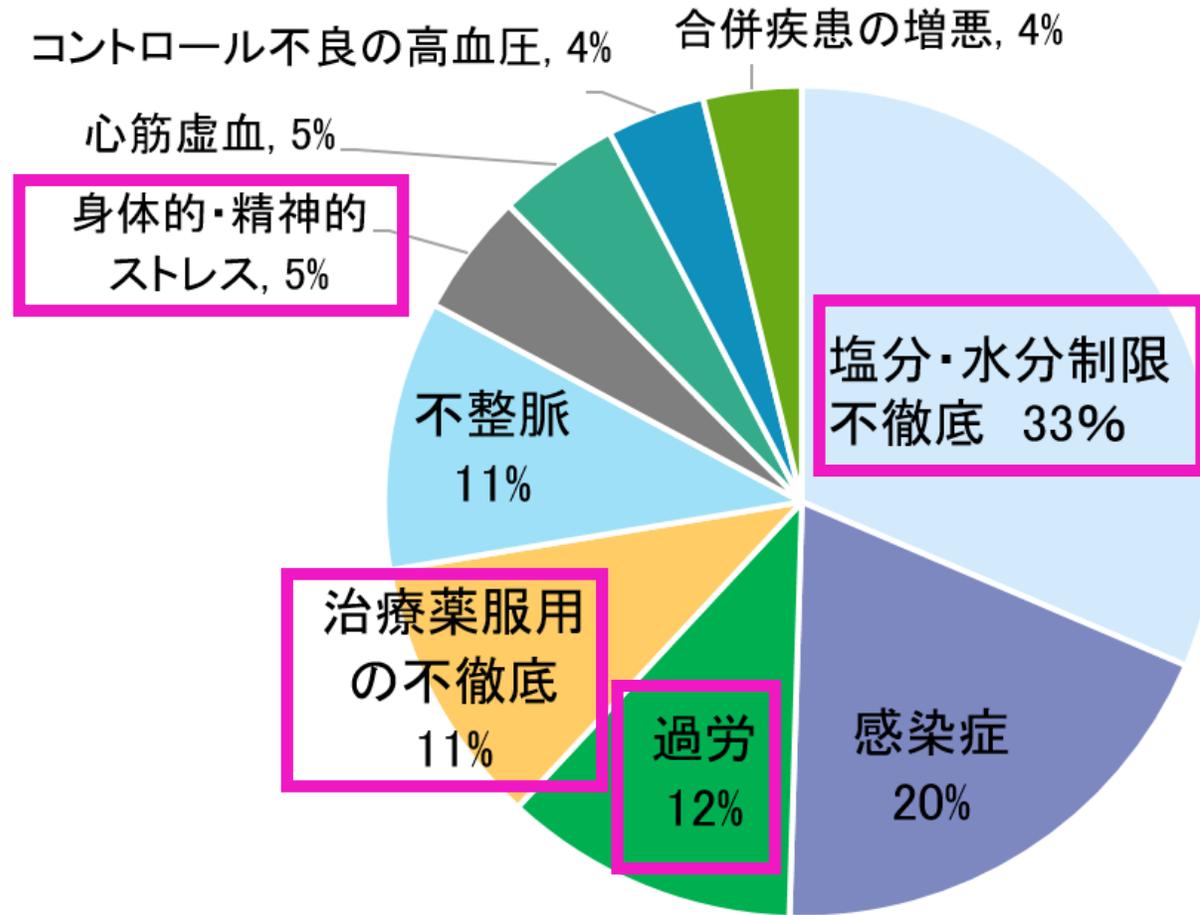


心不全の治療に使う『薬』と『医療機器』

生命を縮めないようにするのが目標です
重症度に応じて選択します



心不全増悪による再入院の誘因



【目的】 日本における慢性心不全患者の心不全再入院に関わる臨床背景を検討する

【方法】 福岡の5病院において、1997年12月から1999年12月まで（平均2.4年）観察し、生存かつ再入院した230名の患者記録を調査した

【結果】 心不全再入院の原因として、最も多かったものは、塩分・水分制限の不徹底：33%であった。次いで、感染症20%、過労12%、治療薬服用不徹底11% 他

心不全悪化を予防するために



薬を忘れず飲む



適度な運動



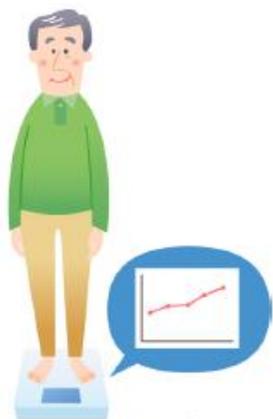
減塩
禁煙・節酒を心がける



感染予防



悪化を見逃さないために 毎日体調をチェックする



✓ 体重測定



✓ 血圧測定



✓ むくみ・息切れの確認

**毎日確認
しましょう**

このような体調の変化がある場合は医師に相談して 必要時受診しましょう



早めに相談・受診しましょう

- ✓ 動いた時の息切れ
- ✓ ここ数日の急激な体重増加
- ✓ 足のむくみの悪化

すぐに連絡・受診しましょう

- ✓ 安静時に息苦しい、寝ると息苦しい
- ✓ 血圧が低くフラフラする